

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第42号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年1月14日 01時10分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路港飾磨第1区	
事故等調査の経過	平成22年3月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 <sup>かいふく</sup>海福丸、199トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 131393、岡山海運株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼に曲損及びビルジキールに凹損	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、スクラップ約650トンを積載し、船首約2.6m、船尾約3.8mの喫水で、姫路港飾磨第1区において着岸作業中、平成22年1月14日01時10分ごろ、船底が浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 西、風力 4、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 下げ潮の中央期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、姫路港飾磨第1区において、岸壁近くに浅所があることを承知していたが、着岸する際、浅所を回避するよう、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、夜間、本船が姫路港飾磨第1区において、岸壁に着岸する際、浅所を回避するよう、操船を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	